

長久手人

File No. 12

長久手人の氏名

ハスミ マキコ
蓮見 真紀子

活動内容

里山を通して、子どもたちに思い出のある故郷を！

Q1 活動内容と始めたきっかけは？

地域と学生をつなぐ、愛知淑徳大学のコミュニティー・コラボレーションセンターで働く中、学生のボランティアに同行したことがきっかけで、3年ほど前から里山保全活動を行う「ながくてみなみ里山クラブ」の活動に参加するようになりました。現在は、同クラブの社員として活動をしています。

Q2 「この」活動の「ここ」がおもしろい！ やりがいがある！と思う事は？

私が育った環境と似ているし、自然が好きなので、里山は落ち着く場所でもあります。秋に菌を植え付けしたきのこを収穫し、料理して味わうイベントを行いました。初めて参加した方もイベントに感動をし、話しかけてくれました。そんな時、この活動を通して自分は必要とされているのだとやりがいを感じます。また、里山の保全に関わることによって、様々な知識を持つシニア世代の方に、この地で出土した土器の話等、教えてもらえて楽しいです。

そして、活動を通して、子どもたちに自然に触れさせることができることも、貴重であると思っています。

Q3 ずばり！ あなたが考える「幸せ」とは？

私は、「時」を意識し、大切にしています。つまり、時間を大事にして、有意義な時間を過ごそうと努めることです。活動する時間、休む時間など、時をどう過ごすかを自分で決め、楽しく、満足のいく過ごし方をできるといいなと思います。時間を大切にすることによって、今があることが、幸せと感じています。

Q4 フリーメッセージ (例)将来の目標、参加の呼びかけ

子どもたちにとっては、長久手が故郷です。子どもたちが大人になった時にも、今のように活気のある街であって欲しいのです。大人は子どもに何を残せるかを考えました。将来、子どもたちが長久手を去っても、思い出が心の拠り所になればと、自治会でハローウィンを行いました。子供たちの喜ぶ顔を直に感じ、小さくてもこういったイベントを毎年続けていきたいと思っています。また、いろいろな活動をしている方々とのコラボも出来たらと思っています。



インタビューの様子



里山での田植えの様子

取材者(まっちゃん、ともこさん)のコメント

仕事、地域のつながり、家族の絆も大切にしているパワフルなママさんです。地域で活躍している蓮見さんの家族と地域の融和が感じられました。こうした長久手人を応援したい気持ちでいっぱいです。お若いにもかかわらず、時を意識して生活なさっている姿に尊敬してしまいました。これなら、お子さんもきっと健やかに育ってくれるはずです。このような方が親として増えてくれると未来に長久手も素敵なまちになりそうです。